

【インドネシア】インドネシア知財総局（DGIP）、特許法改正案の公開について

2021年8月23日

ジェトロ・シンガポール事務所

ジェトロ・シンガポールより、インドネシア知財総局（DGIP）、特許法改正案の公開についてのお知らせです。

DGIP は、2021年8月18日（水）に、関連する利害関係者に対して、特許法（2016年法律第13号）の改正案を公開した。この公開は、特許法改正に向けた政府の透明性の一歩であり、特許法改正が特許分野の利害関係者に対応できることが期待される。「この特許法の改正は、国益に注意を払う一方で、雇用創出法の内容を調整し、国際標準に関連する規制を調整する」と、特許、DTLST および営業秘密のディレクターであるデデ氏は述べた。彼はまた、「特許法の改正は、特許保護を必要とする科学技術の発展に対応し、特許の分野における公衆へのサービスを改善するためのものである」と付け加えた。改正は24項目にわたっている。

情報公開日

2021年8月18日

URL 等

<https://www.dgip.go.id/artikel/detail-artikel/djki-sosialisasikan-rancangan-revisi-undang-undang-paten-kepada-stakeholder-terkiat?kategori=liputan-humas>

以上

本内容は、日本貿易振興機構が独自に入手している情報に基づくものであり、その後の状況などによって変わる場合があります。また、掲載した情報・コメントは当該機構の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこの通りであることを保証するものではありませんことを予めお断りします。